

記入例

第 号
平成 年 月 日

長崎県教育委員会教育長 様

工事主体者が

- ・国、地方公共団体等の場合
→ 94条、通知に○
- ・上記以外(民間、個人等)の場合
→ 93条、届出に○

住 所

機関名

通知者★は工事主体者（施主）の住所氏名を記入してください。
・公共事業の場合は基本的に首長名でお願いします。

印

必ず押印願います。

埋蔵文化財発掘の〔 届出 ・ 通知 〕について

周知の埋蔵文化財包蔵地において、土木工事等のための発掘を実施したいので、文化財保護法（昭和25年法律第214号）〔 第93条第1項 ・ 第94条第1項 〕の規定により、別記1の事項について、関係書類を添付し、別記2のとおり〔 届出 ・ 通知 〕します。

申請の際には、

- ・埋蔵文化財発掘の〔 届出 ・ 通知 〕書
- ・別記1
- ・別記2

各2部提出をお願いします。

この「別記1」には、何も記入する必要はありません。

別 記 1

1. 土木工事等をしようとする土地の所在及び地番
2. 土木工事等をしようとする土地の面積
3. 土木工事等をしようとする土地の所有者の氏名又は名称及び住所
4. 土木工事等をしようとする土地に係る遺跡の種類、員数及び名称並びに現状
5. 当該土木工事等の目的、計画及び方法の概要
6. 当該土木工事等の主体となる者 *届出・通知を行う者と同一者で有ること
7. 当該土木工事等の施行担当責任者の氏名及び住所 *未定の場合は、「未定」と記入すること
8. 当該土木工事等の着手の予定時期
9. 当該土木工事等の終了の予定時期
10. その他参考となるべき事項

【添付書類】

- ①土木工事等をしようとする土地及びその付近の地図 *工事範囲内の遺跡の位置・範囲を示すこと
- ②当該土木工事等の概要を示す書類及び図面

【注意事項】 1 遺跡・1事業・1年度ごとに届出・通知すること。

教育委員会が現地調査等を行うかどうかの参考資料
となりますので、掘削、盛り土等何をどのくらい(何m)
行うか、できるだけ詳しくお願いします。

記入例

別記2

右以外
(民間・個人等)工事主体が国・
地方公共団体等

93条 ・ 94条 (○で囲むこと)

網掛部分は、分
かなければ未記入
でも大丈夫です。

県文書番号 教文第 号 平成 年 月 日

単位に注意！

* 太線内は届出・通知者が記入。

1. 所在地	長崎県		
2. 面積	m ²		
3. 土地所有者	氏名等： 住 所：		
4. 遺跡の種類	a 遺物包含地 b 集落跡 c 貝塚 d 洞穴・岩陰 e 墳墓(石棺・甕棺・土墳墓) f 古墳 g その他の墓() h 条里跡 i 祭祀跡 j 官衙跡 k 城館跡 l 社寺跡 m 屋敷跡 n 窯跡 o その他の生産遺跡() p その他の遺跡() 【該当するものを○で囲む】		
遺跡の名称			員数
遺跡の現状	a 宅地 b 水田 c 畑地 d 山林 e 道路 f 荒蕪地 g 原野 h その他() 【該当するものを○で囲む】		
遺跡の時代	a 旧石器 b 縄文 c 弥生 d 古墳 e 奈良 f 平安 g 中世 h 近世 i その他() 【該当するものを○で囲む】		
5. 工事の目的	a 道路 b 鉄道 c 空港 d 河川 e 港湾 f ダム g 学校建設 h 住宅 i 個人住宅 j 工場 k 店舗 l 個人住宅兼工場または店舗 m その他建物() n 宅地造成 o 土地区画整理 p 公園造成 q ゴルフ場 r 観光開発 s ガス・電気・水道等 t 農業基盤整備事業(農道等を含む) u その他の農業関係事業(農道等を含む) v 土砂採取 w その他開発() x 自然崩壊 y 保存目的の範囲内容確認調査 【該当するものを○で囲む】		
工事の概要			
6. 工事主体者	氏名等： ← 通知者★と同じ氏名・住所。 住 所：		
7. 施行責任者	氏 名： ← 実際に工事を行う業者。公共の場合、工事発注課。 住 所：		
8. 着手時期	平成 年 月 日	9. 終了時期	平成 年 月 日
10. 備考	* 提出期限に注意！ ・ 93条は着手日の60日以前に提出 ・ 94条は事業計画の策定にあたって提出		

指 導 事 項 発掘調査 工事立会 慎重工事 その他 ()

*指導事項欄は県教育委員会で記入。